第２号様式（第５条、第７条関係）

協議事項一覧表（建築物）

|  |  |
| --- | --- |
| １　所　在　地 |  |
| ２　名　　　称 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 整　備　項　目 | 整　　　備　　　内　　　容 | 措　置 | 代替措置 | ※ |
| １　敷地内の通路 | (１)　有効幅　　　　　　　　　　　　　　　　 〔1.35ｍ以上＊〕 | ｍ |  |  |
| (２)　段差の有無 | 有 | 無 |  |  |
|  | 傾斜路を設けている場合の当該傾斜路の構造 | ア　高さ | ㎝ |  |  |
| イ　有効幅　　　〔屋内：1.2ｍ、屋外：1.35ｍ以上＊〕 | ｍ |  |  |
| ウ　こう配　　　 〔屋内：１／12、屋外１／20以下＊〕 | １／ |  |  |
| エ　高さ75㎝超の場合の踊り場　　　　〔1.5ｍ以上＊〕 | 有 | 無 |  |  |
| オ　手すり | 有 | 無 |  |  |
| カ　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| キ　側壁又は立ち上がりの設置 | 有 | 無 |  |  |
| ク　傾斜路の面の識別への配慮 | 有 | 無 |  |  |
| (３)　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| (４)　直接車道に接するＬ型側溝の切下げ | ㎝ |  |  |
| (５)　視覚障がい者誘導用ブロックの敷設又は、これに代わる装置の設置 | 有 | 無 |  |  |
|  | 設けた設備等（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |
| ２　駐車場 | 障がい者用駐車スペース | 台 |  |  |
| (１)　障がい者用駐車スペースの構造 | ア　幅　　　　　　　　　　　 〔3.5ｍ以上〕 | ｍ |  |  |
| イ　建築物までの経路ができるだけ短くなる位置 | 有 | 無 |  |  |
| ウ　位置の表示及び経路の誘導標示 | 有 | 無 |  |  |
| (２)　駐車施設から建築物の出入口までの通路 | ア　有効幅　　　　　　　　　 〔1.2ｍ以上〕 | ｍ |  |  |
| イ　段差の有無 | 有 | 無 |  |  |
| ウ　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| ３　出入口（主要な出入口） | (１)　有効幅　　　　　　　　　　　　　　　　　 〔１ｍ以上＊〕 | ｍ |  |  |
| (２)　自動又は車いす使用者が円滑に開閉して通過できる構造の戸 | 有 | 無 |  |  |
| (３)　通行の支障となる段差の有無 | 有 | 無 |  |  |
| (４)　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| (５)　設備 | ア　受付等の設置 | 有 | 無 |  |  |
| イ　視覚障がい者誘導用ブロックの敷設又はこれに代わる装置の設置 | 有 | 無 |  |  |
|  | 設けた設備等（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |
| ４　出入口（その他の出入口） | 屋外への出入口 | (１)　有効幅　　　　　　　　　　　　　　 〔85㎝以上＊〕 | ㎝ |  |  |
| (２)　自動又は車いす使用者が円滑に開閉して通過できる構造の戸 | 有 | 無 |  |  |
| (３)　通行の支障となる段差の有無 | 有 | 無 |  |  |
| (４)　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| 駐車場への出入口 | (１)　有効幅　　　　　　　　　　　　　　 〔85㎝以上＊〕 | ㎝ |  |  |
| (２)　自動又は車いす使用者が円滑に開閉して通過できる構造の戸 | 有 | 無 |  |  |
| (３)　通行の支障となる段差の有無 | 有 | 無 |  |  |
| (４)　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| 各室の出入口 | 室の数◇(１)から(４)は、各室の出入口のうち、最低の寸法・構造について記入してください。 | 室 |  |  |
|  | (１)　有効幅　　　　　　　　　　　　 〔85㎝以上＊〕 | ㎝ |  |  |
| (２)　自動又は車いす使用者が円滑に開閉して通過できる構造の戸 | 有 | 無 |  |  |
| (３)　通行の支障となる段差の有無 | 有 | 無 |  |  |
| (４)　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| 各住戸の出入口 | 住戸の数◇(１)から(４)は、各住戸の出入口のうち、最低の寸法・構造について記入してください。 | 戸 |  |  |
|  | (１)　有効幅　　　　　　　　　　　　 〔85㎝以上＊〕 | ㎝ |  |  |
| (２)　自動又は車いす使用者が円滑に開閉して通過できる構造の戸 | 有 | 無 |  |  |
| (３)　通行の支障となる段差の有無 | 有 | 無 |  |  |
| (４)　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 整　備　項　目 | 整　　　備　　　内　　　容 | 措　置 | 代替措置 | ※ |
| ５　廊　下（屋内通路） | (１)　有効幅　　　　　　　　　　　　　　　　 〔1.４ｍ以上＊〕 | ｍ |  |  |
|  | 1.2ｍ以上とした場合の車いすの転回できる部分 | 有 | 無 |  |  |
| (２)　段差の有無 | 有 | 無 |  |  |
|  | 傾斜路を設けている場合の当該傾斜路の構造 | ア　高さ | ㎝ |  |  |
| イ　有効幅　　　　　　　　　　　　　 〔1.2ｍ以上＊〕 | ｍ |  |  |
| ウ　こう配　　　　　　　　　 〔屋内：１／12以下＊〕 | １／ |  |  |
| エ　高さ75㎝超の場合の踊り場　　　　　 〔1.5ｍ以上〕 | 有 | 無 |  |  |
| オ　手すり | 有 | 無 |  |  |
| カ　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| キ　側壁又は立ち上がりの設置 | 有 | 無 |  |  |
| ク　傾斜路の面の識別への配慮 | 有 | 無 |  |  |
| (３)　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| ６　階　段 | (１)　主要な階段の回り段 | 有 | 無 |  |  |
| (２)　手すり | 有 | 無 |  |  |
| (３)　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| (４)　踏面 | ア　識別への配慮 | 有 | 無 |  |  |
| イ　つまずきにくい構造 | 有 | 無 |  |  |
| (５)　点状ブロック（警告用）の敷設、注意喚起の有無 | 有 | 無 |  |  |
|  | 設けた設備等（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |
| ７　エレベーター | 設置基数 | 基 |  |  |
| (１)　かごの大きさ〔床面積5000㎡超：13人乗り以上・　　床面積5000㎡以下：11人乗り以上＊〕 | 人乗り |  |  |
| (２)　出入口有効幅（含昇降路）〔床面積5000㎡超：90㎝以上・　　　　　　　　床面積5000㎡以下及び共同住宅等：80㎝以上〕 | ㎝ |  |  |
| (３)　高齢者、障がい者等が支障なく利用できる構造の設備 | 有 | 無 |  |  |
|  | ア　車いす兼用エレベーターに関する標準に定める付加仕様に関する配慮 | 有 | 無 |  |  |
|  | 設けた設備等（） |  |  |
|  | イ　視覚障がい者兼用エレベーターに関する標準に定める配慮等 | 有 | 無 |  |  |
|  | 設けた設備等（） |  |  |
| (４)　乗降ロビーにおける車いすの転回できる構造 | 有 | 無 |  |  |
| ８　便　所（だれでもトイレ) | 数箇所 | 男子用 | 箇所 | 女子用 | 箇所 | 兼用 | 箇所 |  |  |
| (１)　だれでもトイレの出入口の有効幅　　　　　 〔85㎝以上＊〕 | ㎝ |  |  |
| (２)　車いす使用者が円滑に開閉して通過できる構造の戸 | 有 | 無 |  |  |
| (３)　車いす使用者が円滑に利用できる空間の確保 | 有・無（便房の内のり）〔　　　　㎝×　　　　㎝〕 |  |  |
| (４)　便房内の設備 | ア　腰掛け便座の設置 | 有 | 無 |  |  |
| イ　手すりの設置 | 有 | 無 |  |  |
| ウ　その他の設備（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |
| (５)　通行の支障となる段差の有無 | 有 | 無 |  |  |
| (６)　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| (７)　一般用の便所に近接し、分かりやすく利用しやすい位置 | 有 | 無 |  |  |
| (８)　だれでもが利用できる旨の表示 | 有 | 無 |  |  |
| ９　便所（一般用） | 不特定かつ多数の者が利用する便所の数 | 男子用（　　　箇所） | 女子用（　　　箇所） | 兼用（　　　箇所） |  |  |
| (１)　通行の支障となる段差の有無 | 有 | 無 |  |  |
| (２)　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| (３)　腰掛け式の大便器の数 | 男子用 | 個 |  |  |
| 女子用 | 個 |  |  |
| 兼　用 | 個 |  |  |
| (４)　手すりを設けた便器の数 | 腰掛け式の大便器 | 男子用 | 個 |  |  |
| 女子用 | 個 |  |  |
| 兼　用 | 個 |  |  |
| 小便器 | 個 |  |  |
| (５)　床置式またはこれに代わる男子用小便器の数 | 個 |  |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 整　備　項　目 | 整　　　備　　　内　　　容 | 措　置 | 代替措置 | ※ |
| 10　浴室・　　　　シャワー室 | 　不特定かつ多数の者が利用する浴室・シャワー室の数 | 浴　　　室 | 室 |  |  |
| シャワー室 | 室 |  |  |
| (１)　通行の支障となる段差の有無 | 有 | 無 |  |  |
| (２)　床表面の滑りにくい仕上げ | 有 | 無 |  |  |
| (３)　手すり | 有 | 無 |  |  |
| 11　観覧席・客席 | (１)　車いす使用者のための観覧席の位置及び数 | 観覧しやすい位置等 | 有 | 無 |  |  |
| 数 | 席 |  |  |
| (２)　集団補聴設備等、高齢者、障がい者等の利用に配慮した設備 | 有 | 無 |  |  |
|  | 設けた設備等（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |
| 12　子育て支援環境の整備（ベビーチェア・　ベビーベッド） | (１)　ベビーチェア等の設備を設けた便房の数 | 男子用 | 箇所 |  |  |
| 女子用 | 箇所 |  |  |
| 兼　用 | 箇所 |  |  |
| (２)　ベビーベッド等の設備の数 | 男子用 | 箇所 |  |  |
| 女子用 | 箇所 |  |  |
| 兼　用 | 箇所 |  |  |
| (３)　ベビーチェア、ベビーベッド等の設備がある旨の表示 | 有 | 無 |  |  |
| 13　子育て支援環境の整備（授乳及びおむつ替えの場所） | (１)　授乳及びおむつ替えのできる場所の数 | 箇所 |  |  |
|  | 設けた設備等（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |
| (２)　授乳及びおむつ替えができる旨の表示 | 有 | 無 |  |  |
| 14　公共的通路（公開空地等） | 公共的通路◇　有の場合は第２号様式の２にも記入してください。 | 有 | 無 |  |  |

注意　１　整備内容欄の〔　　〕内は整備基準の数値を示しています。

　　　　　　（＊のあるものは、整備基準にただし書きがあるので注意して下さい。）

２　数字は算用数字を用いて下さい。

３　対象となる建築物が１棟でない場合は、各棟ごとに作成して下さい。

４　措置欄の「有・無」のうち該当するものに○を、その他は数値又は措置の内容を記入して下さい。

５　整備基準によるのと同等以上の代替措置を講じている場合には、代替措置欄にその内容を記入して下さい。

６　東京都建築安全条例（昭和25年東京都条例第89号）第53条に規定する特殊建築物にあっては、整備内容を　　　　で囲んだ事項について記載を省略できます。

７　※欄には、記入しないで下さい。